

Kumi Miyagawa Charity Piano Recital

宮川久美 チャリティ ピアノ リサイタル



プログラム

スカルラッチィ 2つのソナタ
ベートーヴェン ピアノ・ソナタ第31番
スクリャーピン ピアノ・ソナタ第2番「幻想」
サルミエントス トッカータ
ショパン バラード第1番
ショパン スケルツォ第1番
リスト ノルマの回想

(プログラムは変更になることもあります)

横浜みなとみらい 小ホール

横浜市西区みなとみらい 2-3-6 Tel:045-682-2020

みなとみらい駅(東急東横線直通/みなとみらい線)下車、「クイーンズスクエア横浜連絡口」より徒歩3分
桜木町駅(JR 京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄)下車、動く歩道からランドマークプラザ経由で
クイーンズスクエア1階奥(徒歩12分)

19:00開演(18:30 開場)

2018
6/19 (水)

宮川久美プロフィール

神奈川県横須賀市出身。東京芸術大学付属音楽高等学校を経て同大学卒業。
その後、20世紀最高のピアニストと言われたウラディーミル・ホロヴィッツの愛弟子ロナルド・トゥリーニ氏のもとで勉強を続けるため、カナダに渡った。
92年 ロンドン・ミュージック・スカラシップ・コンペティション2年連続優勝。
93年 インターナショナル・ラフマニノフ・フェスティバルにおいて絶賛を受ける
96年 スイスジュネーブ国際コンクールにてデブロマ取得。
97年 トロント・キウニス・ミュージック・フェスティバルにて全部門の総合優勝。
98年 イタリアのメラノ国際音楽祭に招待される。
01年 初のソロアルバム「The 21 Etudes」をリリース。
04年 グアテマラ国立交響楽団より招聘される。
06年 中米を代表する作曲家ホルヘ・サルミエントス氏の要請により、氏のピアノ全曲演奏会及びピアノ曲のCD録音をする。
08年 音楽家の聖地、オーストリア、ウィーンにて「The rays of Ave Maria」を録音。
10年 日本に帰国。
11年 メキシコ・デビューと、東日本大震災復興支援コンサートをカナダや日本で行いながら、横須賀ゆかりのピアニストによるピアノ音楽祭「スカひあ」をスタートさせた。
12年 2月クアム・デビュー、5月には、ジャポニズムをテーマとした、中米ツアーを行う。ベネスエラの名門シモン・ボリバル交響楽団とともにベネスエラ・デビューも果たす。
その他、重度障害者の福祉施設 横浜栄区「朋」、横浜療育医療センター、「たっちほどがや」横須賀市「ゆう」への定期的なボランティア活動を行いながら、一人暮らしの高齢者のためのホームコンサート「こんにちわの会」、ヨコスカ・横浜地区の小学校・中学校・保育所等におけるボランティア演奏会も積極的に行う。これまでに、本間ヒサ、矢野達子、高岡慶子、泰はるひ、高良芳枝、ロウィン・マッケープ、セシル・ウーセ、ロナルド・トゥリーニ各氏に師事。

入場料 全席自由 ¥3,000

お申込み/お問い合わせ

訪問の家 045-894-4640

宮川久美後援会『ディアレスツ』090-8434-7954

横浜みなとみらいホール チケットセンターで直接販売もしております。

主催

宮川久美チャリティコンサート
プロジェクトチーム

後援

社会福祉法人 訪問の家後援会
社会福祉法人 十愛療育会後援会
宮川久美後援会『ディアレスツ』



ご挨拶

宮川久美さんと訪問の家 朋との出会いは20数年前、当時横須賀市から朋に通所してきていた小山奈々さんのお母さんが娘さんの誕生日に毎年お家に来てピアノ演奏のプレゼントして下さるご近所のお嬢さんが東京芸術大学のピアノ科に入学、とても優しいお嬢さんで、勿論ピアノの演奏も素晴らしい、是非朋の皆さんにも、というお話があり、大歓迎と応じ、演奏会をしていただいたのが今日までのお付き合いとなりました。

それから毎年、大学生時代、卒業後プロの演奏家となり、カナダに活動の拠点を移してから、日本に演奏会のため帰国される度に必ず朋に演奏に来て下さいました。気さくで明るい、そしてやさしい宮川さんは今では「久美さん」とみんなから慕われ、クラシックの曲に加えてメンバーからのリクエスト、トロやデズニーのメドレー、更にその年のポピュラーのヒット曲なども気持ち良く受けて下さり、お母さんたち、ご近所の方たちも加わって楽しい時間をプレゼントして下さいています。

国際的に活躍している「宮川久美」さんですが、数年前結婚を機に横須賀市に拠点を移したのを機に日本での演奏会も多くなってきました。そんな宮川さんに十愛療育会の横浜療育医療センターでも演奏をお願いし、久美さんの表現力豊かな演奏にファンも更に増え、みんなで彼女の演奏会を楽しみにしています。加えて、3年前の十愛療育会の重度身体障害者施設「たちほどがや」の開所式には、ご寄付で戴いたスタンウェイの弾き初めにショパンを演奏、式に大きな花を添えていただきました。

此の度、横須賀市では定期演奏会などでファンの多い宮川さんの演奏を是非横浜市でも披露していただきたいと願っていましたところ、それではチャリティでと話が進み、みなとみらい小ホールでチャリティコンサートを行うことになりました。今までただ「ありがとう」という言葉だけで演奏をお願いしてきた私たちのために更にチャリティコンサートというかたちにさせていただくことに今深く感謝いたしております。

チケットからの収益の一部は訪問の家後援会と十愛療育会后援会にご寄付いただき、それぞれの法人に寄付をいたします。特に十愛療育会后援会では平成27年度に港南台に開所する新しい重症心身障害児者施設建設資金の一部に寄付させていただきます。

身体的にも知的にも重い障害のある朋や十愛療育医療センターの人たちですが、音楽は大好きです。特に目の前で演奏される音色やリズムにはいつもは見られない笑顔やしぐさを見せてくれます。宮川さんも拍手の音はないけれど、心地よいゆったりとした穏やかな表情で演奏に耳を傾けてくれるみんなが大好きなのだと思います。

いつも、誰にでも全力投球、時に優しく、時に激しく、素晴らしいテクニックの演奏で名曲を堪能させてくれる宮川久美さんの演奏会に皆様とご一緒することができることを楽しみにしています。

宮川久美チャリティコンサート・プロジェクトチーム代表

十愛療育会后援会副会長 日浦美智江